

初代分離培養で、迅速に主要出血性大腸菌を推定鑑別

クロモアガー™ STEC

特徴

●高い鑑別能

特殊酵素基質により、一枚の分離培地で主要な EHEC を藤色のコロニーとして簡易鑑別でき、さらにMUGにより、O157の鑑別をサポートします。その他の腸内細菌は発育阻止されるか、無色もしくは青色のコロニーを形成します。

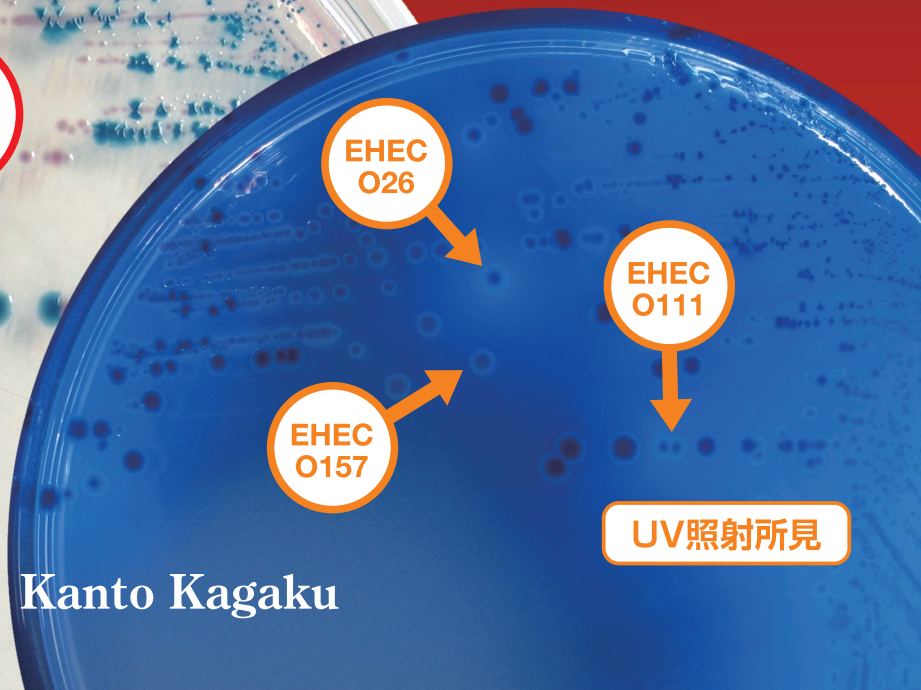
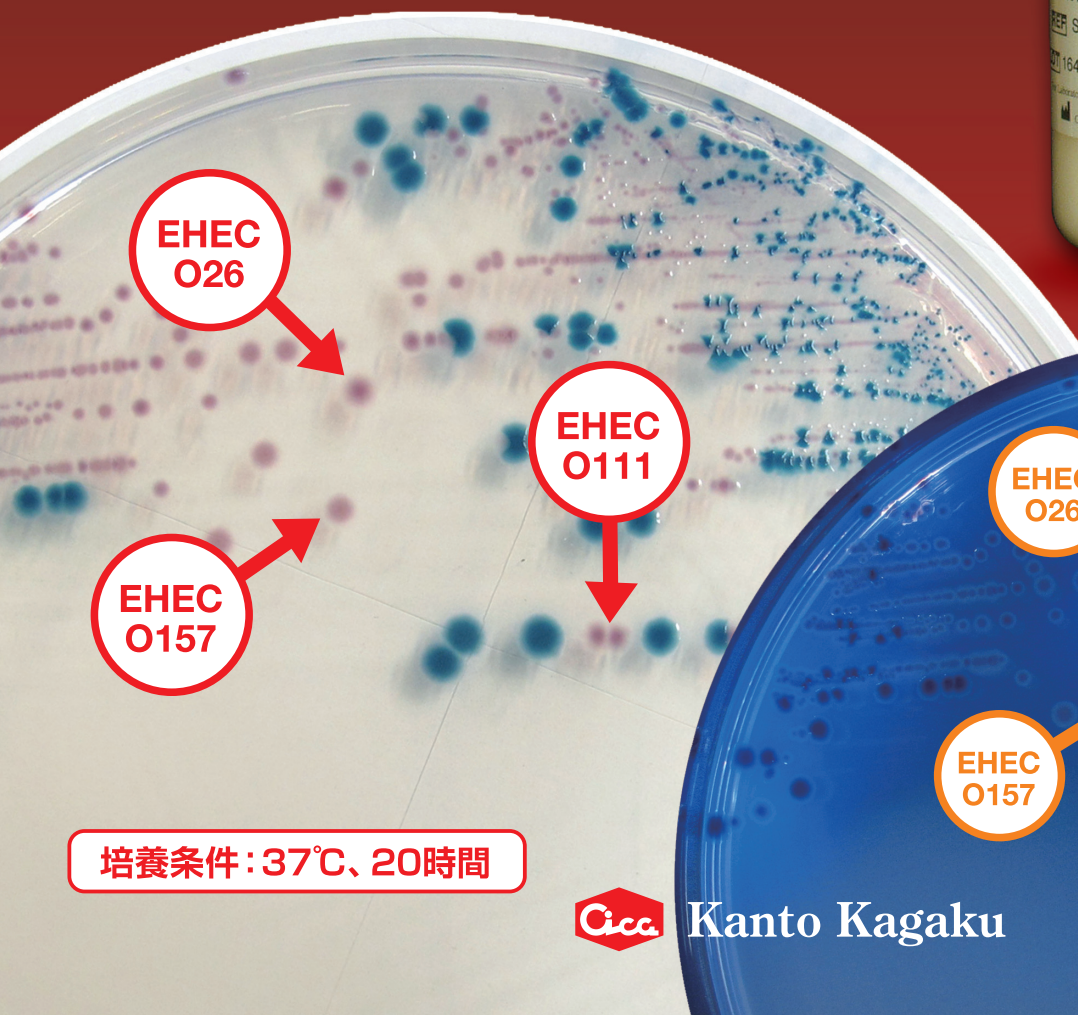
●高い選択性

高い選択性により、EHEC O157、O26、O111等主要血清群以外の夾雑菌の発育を強く抑制します。

●利便性

SSエクストラとの分画培地により、サルモネラ、赤痢とEHECの検査が簡便化できます。

さらに、エンテロヘモリジン血液寒天培地と組み合わせることにより、EHECのスクリーニングがより確実になります。



培養条件: 37°C、20時間

UV照射所見



Kanto Kagaku

▶はじめに

平成20年6月18日、大量調理施設衛生管理マニュアルが改正され、定期的な健康診断および1回以上/月の腸管出血性大腸菌（EHEC）検査を含めた糞便検査が実施されることになりました。EHECの代表的なものはO157ですが、その他にO26やO111なども知られています。これまでのEHEC O157検査からEHEC検査へ移行するにあたり、多種類の培地（CT-SMAC、CT-RMAC、CT-SBMACなど）を併用して、EHEC検査をすることは大変煩雑な作業となります。

クロモアガーSTECは、EHEC O157、O26、O111等、主要なEHECを特徴的に藤色に発色させ鑑別することができます。本培地は選択剤混合物の添加によりその他の腸内微生物の発育を抑制できます。これにより、主要血清群（O157、O26、O111）が推定可能となりました。さらに、UV（366nm）を照射することにより、MUGの反応を確認でき、O157の簡易鑑別も可能になります。一枚の平板で主要血清群を鑑別できることは、煩雑なEHEC検査の簡便化に大きく貢献できます。

判定	コロニー色調	UV照射所見
EHEC O157	藤色	蛍光なし
EHEC O26	藤色	蛍光あり
EHEC O111	藤色	蛍光あり
その他のEHEC	藤色、一部非発育	蛍光あり
その他のグラム陰性桿菌	抑制、無色、もしくは青色	
グラム陽性球菌	抑制	

▶代表的な血清型における頻度

供試菌株	藤色集落形成頻度
EHEC O157	269/271 (99.3%)
EHEC O26	94/95 (98.9%)
EHEC O111	36/37 (97.3%)
EHEC O103	40/52 (76.9%)
EHEC O121	13/14 (92.9%)
EHEC O145	17/20 (85.0%)
その他のEHEC	61/110 (55.5%)

評価協力施設：安城更生病院、岡崎市保健所、東京顕微鏡院、福岡県保健環境研究所、江東微生物研究所（敬称略）

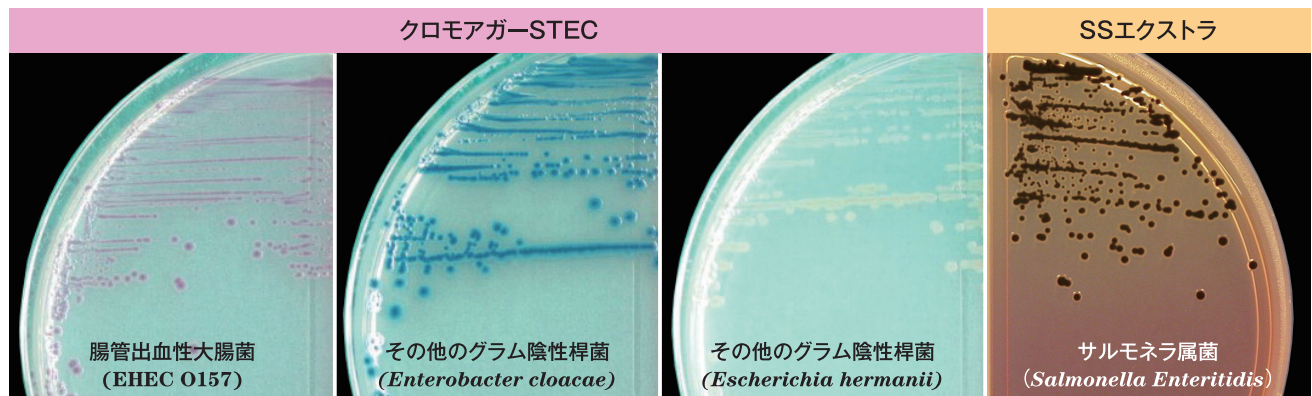
組成（1Lあたり）

ペプトンおよび酵母エキス	8.0g
塩化ナトリウム	5.2g
特殊酵素基質混合物	2.6g
寒天	15.0g
選択剤混合物	50.0mg
	pH 6.9 ± 0.2

培養条件

35～37℃、18時間～24時間、好気培養

▶代表的な培養所見



その他のグラム陰性桿菌は、多くの場合非発育となります。

37℃、20時間培養

製品コード	製品名	包装	貯法
72090	クロモアガー STEC生培地	10枚	2～8℃、3ヶ月
72091		10枚×10	
72094	クロモアガー STEC/SSエクストラ分画培地	10枚	2～8℃、2ヶ月
72121	クロモアガー STEC/SSエクストラⅡ分画培地	10枚	2～8℃、3ヶ月
72129	クロモアガー STEC/SSV分画培地	10枚	2～8℃、3ヶ月
49958-31	クロモアガー STEC基礎培地	1 L用	15～30℃、2年
49958-33		5 L用	
49958-32	クロモアガー STECサプリメント	500 mL用×2	15～30℃、2年
49958-34		1 L用×5	

*本品はCHROMagar社（仏）の粉末を使用しています。CHROMagar™はDr.Rambachの登録商標です。

 **関東化学株式会社**
試薬事業本部 試薬部

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町2丁目2番1号

TEL:03-6214-1090

HP: <https://www.kanto.co.jp>